

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	新しい胃癌取り扱い規約 15 版に基づいた予後と補助化学療法の成績
研究責任者 (所属科名)	檜原 淳 (外科)
本研究の目的・意義	胃癌取り扱い規約は昨年 TNM8 版に準じたより予後に即した、詳細な 15 版に改訂された。当院における StageII,III 胃癌の予後と補助化学療法の成績について旧 14 版との比較検討をすることで、治療方針の妥当性について検討する。
調査方法・調査期間	2006 年から 2015 年までの 10 年間
該当資料・データ	<b>★対象となる患者様</b> 2006 年から 2015 年までの 10 年間に胃切除を施行し、取り扱い規約 14 版により、最終診断が StageII, III となった方。 <b>★利用する情報</b> 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 082-815-5211(代) 外科 部長 加納幹浩
備考	